

# 現代日本語「まだ」と現代韓国語「아직」の記述的分析

小西 正人

## A descriptive analysis of Japanese *mada* and Korean *acik*

KONISHI Masato

**Abstract:** The Japanese aspectual adverb *mada* (roughly meaning “not...yet”) has several related but distinct meanings, but it has not been examined descriptively in detail so far. In this paper I descriptively discriminate 10 related but distinctive meanings of *mada*, 7 of which are related to time and 3 of which are not. Moreover, by comparing with and analyzing the Korean aspectual adverb *acik*, I’ve made a clearer distinction among the meanings of *mada*, and presented the similarities and the differences between the two (i.e. *mada* and *acik*) as well. This paper will yield descriptive resources that might be used as the basis for further formal and theoretical research on *mada*, *acik* and other aspectual adverbs.

### 0. はじめに

現代日本語の時間関係副詞「まだ」は意味論上非常に興味深いふるまいを示す。それは一方では「事態の時間的意味に関係する」という客観的性質をもちながら、他方では同じ事象について「まだ半分ある」「もう半分しかない」など異なる記述が可能であったり、また現在の状態だけではなく「まだ半分しか入っていない」は「徐々に水を注ぐ」といった増加という変件事象、「まだ半分も入っていない」は「徐々に水が漏れていく」といった減少という変件事象の一局面をあらわしたりすることができる（池田 1999: 20）。さらには「まだできていないのか」というような「遅れに対する非難」というような事象に対する態度をあらわすことも可能である。

他言語においては、ter Meulen や Mittwoch などの研究が早くから知られているが、第1節でも扱う通り日本語の「まだ」とは少し趣を異にする。むしろ日本語の「まだ」と類似しているのは韓国語の「아직」である。次の例では両者は対応し、どちらの文も自然である<sup>1</sup>。

- (1) a. 昼ごはんは、もう食べましたか。いいえ、まだ食べていません。  
b. 점심 - 은 벌써 먹 - 었 - 어요? 아뇨, 아직 안 먹 - 었 - 어요.  
昼食 - は もう 食べ - た - 丁寧 いいえ、 まだ 否定 食べ - た - 丁寧
- (2) a. 昔と違って、60代といってもまだ若い。  
b. 옛날 - 하고 달리 육십대 - 라고 해 - 도 아직 젊 - 어요.  
昔 - と 違って 60代 - と いって - も まだ 若い - 丁寧

- (3) a. 目的地まで、まだ 20 キロはある。  
 b. 목적지 - 까지 아직 20 킬로 - 는 남 - 았 - 어 .  
 目的地 - まで まだ 20 キロ - は 残っ - た - 非丁寧

しかし以下の場合、日本語の「まだ」を用いるのは自然であるが、韓国語では「아직」を用いて表現することはできず、他の言い方を用いなければならない。

- (4) a. 雨は、まだ二、三日続くだろう。  
 b. \* 비는 아직 이삼일 계속 오겠어요 .  
 c. 비 - 는 이삼일 더 (계속) 오 - 겠 - 어요 .  
 雨 - は 二、三日 さらに(ずっと) 降る - 推量 - 丁寧
- (5) a. 家事はみんな嫌いだが、掃除よりも洗濯のほうがまだましだ。  
 b. 집안일 - 은 다 싫 - 은데 청소 - 보다 빨래 - 가 \*아직 / 차라리 / 오히려 낫 - 다 .  
 家事 - は みな 嫌い - だが 掃除 - より 洗濯 - が \*まだ / むしろ / 却って よい・ましだ - 下称

本稿では日本語の「まだ」の詳細な記述的分析を行うとともに、韓国語の「아직」との比較対照を行い、その共通点と相違点とを記述し、それぞれの特徴を明らかにする。

## 1. 先行研究

本節では、「まだ」「아직」を巡る問題についての先行研究を取り扱う。はじめに問題の端緒となった ter Meulen による英語の研究をみたあと、日本語の「まだ」に関する先行研究、および日本語教育において記述的に記されている「まだ」の意味について確認する。

### 1.1. 英語の相副詞研究

はじめに、aspectual adverbs (相副詞) といわれている英語の *not...yet*、*already* などに関する一連の研究を簡単にみる。ここでは初期から相副詞の研究を行っている ter Meulen の最近の研究 (ter Meulen 2004) を取り上げ、日本語や韓国語との違いを述べる。

まず分析の対象として挙げられている対立は、次の4つである<sup>2</sup> (ter Meulen 2004: 241-47)。

- (6) a. John is not yet asleep.                    Jean n'est pas encore endormi.  
 b. John is already asleep.                    Jean est déjà endormi.  
 c. John is still asleep.                    Jean est encore endormi.  
 d. John is not asleep anymore.            Jean n'est plus endormi.

ここで ter Meulen はそれぞれの相副詞の意味について、日本語の「まだ」に対応する *still* および *not...yet* に対しそれぞれ (7)(8) のような形式意味表示を行っている (ter Meulen 2004: 244)。

(7) John is still asleep

$[r_0, r_1, e, j \mid \text{sleep}(e, j, +) \ \& \ e \supseteq r_0 \ \& \ r_0 = \text{current} \ \& \\ r_1 \supseteq \text{END}(\text{sleep}(e, j, +)) \ \& \ r_0 < r_1 \ \& \ \text{UNTIL}(r_1, (\text{sleep}(e, j, +)))]$

(8) John is not yet asleep

$[r_0, r_1, e, j \mid \text{sleep}(e, j, -) \ \& \ e \supseteq r_0 \ \& \ r_0 = \text{current} \ \& \\ r_1 \supseteq \text{START}(\text{sleep}(e, j, +)) \ \& \ r_0 < r_1 \ \& \ \text{UNTIL}(r_1, (\text{sleep}(e, j, -)))]$

これらは概略、以下のような意味をもつ。まず(7)については、「Johnがsleepingであるという事態は参照時 $r_0$ =現在を含み、その事態の終了時点を含む参照時 $r_1$ は $r_0$ に後行し、Johnがsleepingであるという事態は $r_1$ まで続く」という意味をあらわし、また(8)は「Johnがsleepingでないという事態は参照時 $r_0$ =現在を含み、Johnがsleepingであるという事態の開始時点を含む参照時 $r_1$ は $r_0$ に後行し、Johnがsleepingでないという事態は $r_1$ まで続く」ということであり、これらはおおよそ日本語の「ジョンはまだ寝ている」「ジョンはまだ寝ていない」に対応する<sup>3</sup>。

さらに ter Meulen (2004) はこれらの相副詞の関係について、事態の成否に関する極性次元 A (成立=1、非成立=0)、状態移行変化の向きに関する極性次元 B (成立への移行=1、非成立への移行=0)、そして二つの参照時の時間関係に関する極性次元 C (回顧的 $r_1 < r_0=1$ 、予見的 $r_0 < r_1=0$ ) という3つの極性次元による素性分析を提唱した。そして ter Meulen (2004) はこれらの次元での値の対立を以下の表にまとめ、相副詞の意味関係を示した (ter Meulen 2004: 247、一部改)。

	THREE-DIMENSIONAL POLARITY SYSTEM	A	B	C
	John is <i>not yet</i> asleep	0	1	0
	John is <i>already</i> asleep	1	1	1
	John is <i>still</i> asleep	1	0	0
	John is <i>not asleep anymore</i>	0	0	1

しかし日本語の「まだ」や韓国語の「아직」の場合は、意味的な制限はあるものの、基本的には肯定でも否定でも共起可能であるため極性A次元は必要なく、それに伴い関連する次元であるBやCについても、「まだ」一語の分析においてはそれほど必要性がないため、ここでの素性的分析は本稿では参考程度にとどめるものとする。

## 1.2. 日本語「まだ」の先行研究

次に、日本語の「まだ」(および「もう」)についての先行研究をみることにする。「まだ」および「もう」を主題的に取り上げた研究としては、池田(1999, 2000)があり、ここではおもに池田(1999)を取り上げる。

まず池田(1999)では先行研究として森田(1980)を挙げている。森田(1980)は「もう」と「まだ」の使用法について「もう：事柄が、話し手の意識の中の基準点を超えている場合」「まだ：基準点を超えていない場合」とし、つぎの4種の「もう・まだ」が成立すると述べている<sup>4</sup>。

- a) 事柄がすでに基準点を超してしまったか否かの判断  
「仕事はもう済んだ・済んでいる／まだ済んでいない」
- b) 事柄が基準点を超してさらに進展し、話し手側に接近しているか、いないかという判断  
「もう来る／まだ来ない」「もう届く／まだ届かない」
- c) 事柄が基準点に達したのに、その上、さらに事柄を加えている意識（「もう」）である  
「もう一つください」「もう一方の足」
- d) 「まだ」にだけ見られる意識で、事柄 A が基準点に達していないため、不十分、不満足な状態であるが、他 B と比較すればこのほうがより基準点に近い、もしくは遠いという判断

そして池田 (1999) は森田 (1980) の研究をふまえ、以下のまとめを行った。

「もう・まだ」を用いるには（森田 1980 の c、d を除く）

- ・対立する二つの状態が必要
- ・時間が進むにつれて一方から他方への交替（状態の移行）が起こることが前提
- ・状態性述語文の場合は「もう：発話時が移行以後にある」「まだ：発話時が移行以前にある」

さらに池田 (1999) では述語文の性質との関連について、以下の考察を行っている。

- ・動作述語文以外（形容詞文、名詞文、テイル文もほぼ同じ）  
もう：発話時においてすでに起こった状態の移行を意識して用いられている  
まだ：発話時以後に起こる状態の移行を意識して用いられている
- ・動詞ル形  
もう～する／まだ～ない：単一事象の開始限界以前に発話時がある  
もう～ない／まだ～する：繰り返し事象の終了限界以前に発話時がある

これらの先行研究の問題点としては、以下のことが挙げられる。

まず、扱っている現象が森田 (1980) を除きすべて時間に関する「まだ」のみであるということである。これは池田 (1999) に限らず、その後の金水ほか (2000: 76-82) や仁田 (2002) にも言えることである。そしてこれらの研究は「まだ」に関する広範な記述的研究というよりは、「まだ」の時間的意味の一部のみを分析したもので、「まだ」そのものに関する研究とはいえ、またその分析自体も深いものではない。さらに多くの研究で用いられている「基準点」という用語が曖昧であるため、「まだ」のそれぞれの用法における細かい意味の違いが見過ごされていたり、「基準点より前、基準点を越えていない」という中核的意味からそれぞれの特定の具体的用法への関連付けが不十分、あるいは恣意的であったりするという問題点がある。

### 1.3. 「まだ」に関する記述的意味

日本語を学ぶ非母語話者向けに書かれたものとしては、飛田・浅田 (1994) やグループ・ジャマシイ編著 (1998) などがあるが、本節では記述的に書かれているものの代表として後者の『日本語文型

辞典』を取り上げ、そこでの記述的説明について概観し、2節以降の基礎とする。

『日本語文型辞典』(pp.542-44)では「まだ」の項目については6つの語義をたて、それぞれに豊富な例文をつけている。そこで説明されているそれぞれの語義、および例文を簡単に確認するため、以下に簡略化して掲げる。

#### 1. まだ ... ない

予定されたことが、現在まで行われていない場合や完了していない様子を表す。「もう ... しましたか」という質問に対しての否定の答え「いいえ、まだ ... てません」「いいえ、まだです」

例) 昼ごはんは、もう食べましたか。いいえ、まだ食べていません。

#### 2. まだ<過去からの継続>

「まだ V- ている」の形で使うことが多く、同じ状態がずっと続いている様子を表す。「まだ V- ていた」の形で、現在は違うが過去のある時点ではその状態が続いていたということを表す。また現在も以前と同じ状態にとどまっていて、当然至るはずの次の段階に達していないことを強調するときもある。

例) 敏子は何をしているの? おねえちゃんは、まだ電話をしているよ。

まだ未成年なのに酒を飲んではいけない。

#### 3. まだ<未来への継続>

現在の状態がこれからも続く様子を表す。「まだまだ」を使うと、「さらにもっと」「もっともっと」という意味になり、程度がもっと高くなることや、長い時間続くことを表す。「二、三日」「三日」などはっきりした期間を表す言葉があるときには、「まだまだ」は使えない。

例) これから、まだもっと寒くなる。雨は、まだ二、三日続くだろう。

#### 4. まだ ... ある

ものや時間などが残っている様子を表す。

例) 開演までには、まだ時間がある。目的地まで、まだ 20 キロはある。

#### 5. まだ<経過>

時間を表す表現とともに用いてある出来事からわずかしか時間がたっていない様子を強調する。

例) まだ一時間しかたっていない。もう夕方かと思ったが、まだ 3 時だ。

#### 6. まだ<比較>

「まだいい」「まだましだ」など、どちらもよくないが、片方より少しはよいという意味を表す。

例) 何日もかかって、長いレポートを書かされるよりは、一日ですむ試験のほうがまだいい。

次節では、適宜この『日本語文型辞典』での語義分類を参照しながら、現代日本語の「まだ」の用法についてそれぞれ記述的説明を行い、それぞれの意味における特徴(意味的・形態的・共起制限など)について述べる。またそれぞれの意味について韓国語の表現「아직」がどの程度対応しているのか確認すると同時にその相違点を記述し、それぞれの特徴をみる。

## 2. 日本語「まだ」と韓国語「아직」の記述的考察

本稿では、日本語の「まだ」について、『日本語文型辞典』を参考にしながら以下の10の意味について、記述的に説明を行う。そしてそれぞれの意味について韓国語の「아직」と比較しながら両者の共通点と相違点をみる。

### 2.1. 日本語「まだ」および韓国語「아직」の全体的特徴

本稿で記述的に考える「まだ」の意味は、大きく「時間に関する客観的意味」および「それ以外」の2つに分けられ、それぞれを細かく分けると全部で以下の10の意味に分類することができる。

#### <時間に関する客観的意味>

1. 時間的にあとで出来事が発生するが、参照時までにはその出来事は起こっていない。  
例) 昼食はまだ食べていない。先生はまだいらしゃっていません。
2. 特定の状態が継続して参照時まで続いている。例) まだ食べている。まだ赤い。
3. 継続して現在(参照時)より後も続く。例) まだ食べます。まだやります。
4. 参照時からしばらくは実現しない。例) まだ寝ません。まだしばらくは届かないだろう。
5. 時間とともに進行するスケールの早い段階である。例) まだ若い。まだ早い。まだ朝の5時だ。
6. 時間の推移とともに変化する数量が終点に達していない。  
例) 開始までまだ5分ある。まだ5キロ残っている。
7. 予測・予想・予定していた時間表に比べて遅れている。例) まだ食べているのか! まだ5時だ。

#### <時間と直接関係をもたない意味>

8. 二つ以上のものを比較し、充分ではないが「まし」。例) まだ許せる。まだましだ。
9. 他のもよりだいぶよいが、それでも少し足りない。例) これじゃまだ短い!
10. さらに先がある。例) 俺たちの実力はまだこんなもんじゃない。芸の道はまだまだ厳しい。

これらの意味および使用例、韓国語「아직」との比較については2.2. 以下で詳しくみていくが、ここで「まだ」と「아직」に関するその他の特徴について若干記しておく。

まず統語的特徴であるが、これまでの例でも明らかな通り、「まだ」「아직」ともに用言を修飾する副詞として機能する場合がほとんどである。また判定詞「だ」あるいはその丁寧形である「です」を伴って文述語となったり、「の」を伴って名詞修飾句となったりすることができる<sup>5</sup>が、「まだ」のあらゆる意味によっては副詞としてしか用いられない。また韓国語の「아직」の場合は、指定詞「이다」を伴って述語としてあらわれることはできるが、「아직+인 (指定詞이다の連体形)」という形での名詞修飾は、文語ではあまり用いられることはない。

- (9) a. 「お食事は?」「まだです。」  
b. お食事がまだの人は、早めにお済ませください。  
c. 그 사람 왔-어? 아니, 아직. / 아니요, 아직-어요.  
その人 来た-非丁寧 いいや、まだ。 / いいえ、まだ-です。

- d. 식사 아직 - 인 사람 / 아직 식사 안 한 사람  
 食事 まだ - である 人 / まだ 食事 否定する 人

また意味を強める場合に「まだまだ」という重複形を用いることができる。ただしこちらも先ほどの述語形と同じく、「まだ」の意味によっては重複形を用いることができない。一方、韓国語の「아직」については、どのような場合であっても重複して「\*아직아직」となることはない。

また韓国語の「아직」の場合、韓国語の他の副詞と同様、取り立て助詞を伴ってあらわれることができる。次の例は「아직」がそれぞれ「は、도「も」、까지「まで」を伴う例である。

- (10) a. 그러자 배선생이 또 한 차례 자신있게 웃어 보였다. 「아직은 비밀입니다. 이선생님만 가만히 알고 계십시오. … [윤홍길, 문학사상사, 1987]<sup>6</sup>  
 するとペ先生がもう一度自信満々に笑ってみせた。「まだ秘密です。李先生だけ知っておいてください。… (尹興吉、文学思想社、1987)
- b. …일거리가 남겨져 주인을 기다리고 있을 것이다. 「웅포 아직도 멀었나?」「이제 거의 다 왔어.」「제엔장, …」 [윤홍길, 문학사상사, 1987]  
 …仕事が残され、やってくれる人を待っているだろう。「ウンポ (熊浦) はまだなのか?」「もうだいたい近づいた。」「くそっ、…」 (尹興吉、文学思想社、1987)
- c. 돼지가 꿀꿀거리면 곰은 돼지의 집에 물을 끼얹었습니다. 그래서 돼지 우리는 아직까지 그렇게 축축한 거랍니다. 매사가 이런 식이었습니다. [김서정, 문학과지성사, 2001]  
 豚がブウブウ鳴いたら、豚の小屋に水をぶかけました。なので豚小屋はまだそのようにじめじめしているんです。すべてがこのような風でした。  
 (金瑞庭、文学と知性社、2001)

以下、2.2. では時間に関する「まだ」の意味と用法について、そして2.3. では時間と直接関係をもたない「まだ」の意味と用法について、形態的・分布的性質や韓国語の「아직」との対比を含めて、検討を加えていく。

## 2.2. 時間に関する客観的意味をあらわす「まだ」

本節では、時間に関する客観的意味をあらわす「まだ」(上述の「まだ1～7」)を扱い、それに対応する韓国語をそれぞれみる。

はじめに扱うのは「まだ1」、すなわち動詞述語においては「まだ～ていない」という形をとり<sup>7</sup>、「時間的にあとで出来事が発生するが、現在までにその出来事は起こっていない」という意味をあらわす「まだ」である。『日本語文型辞典』の「1. まだ…ない」におおよそ対応するが、「予定されたこと」だけではなく広く使用できる。反対にその出来事がすでに起こっている場合には「もう～た」を用いる。またここでの「-ている」はパーフェクトをあらわす「-ている」であるので、瞬間的な出来事にも用いることができる(11c, d)。

- (11) a. 彼はまだ来ていないの？ それとももう帰ったの？  
 b. 今日はまだ勉強していない。  
 c. まだ爆発していません。  
 d. まだ出発していなかった。

また、この場合は判定詞「だ」を伴って述語として用いることもできる。その場合、「もう～したか」という問いに対して「まだだ」と答えたり、出来事名詞を主語として「～がまだだ」というように用いたりする。

- (12) a. 逮捕はまだです。  
 b. そのとき、昼食はまだでした。

韓国語でも同じように「아직」を用いるが、その場合は日本語の「-ている」に相当する「-고 있-」を用いず、過去形の否定を用いる。これは韓国語の「-고 있-」はパーフェクトの意味をもたないためである<sup>8</sup>。

- (13) 점심 벌써 먹-었-어? --- 아니, 아직 안 먹-었-어.  
 昼食 もう 食べ-た-非丁寧 --- いや、まだ 否定 食べ-た-非丁寧  
 「昼ごはん食べた?」「いや、まだ食べてない」

次に扱うのは「まだ2」、すなわち「特定の状態が継続して参照時まで続く」という意味の「まだ」で、『日本語文型辞典』の「2. まだ<過去からの継続>」に対応する。この意味では、以前の状態と比較して現在も変化がないことをあらわすため、述語はテイル形や形容詞などの状態述語となる。そしてこの状態は恒常的なものではなく、いずれ異なった状態に移行することを意味的に含む。

- (14) a. あの、まだ食べているね。  
 b. 前といっしょで、まだ赤かった／学生だった。

また参照点の状態がそれ以前から続いていると語用論的に推測される場合も、「まだ2」を用いることができる。

- (15) a. あの、実はまだ若いんだよ。  
 b. そんなことで怒るようでは、まだまだ未熟だ。  
 c. あの店はまだ閉まっている。

(15a, b) は変化が一方向的な場合であり、それ以前も同じ状態であったと推測できる。また(15c)はそれ以前にも閉まっていることが予測される時間帯の発話であり、時間帯に関係なく不規則に開いたり閉まったりしている店の場合、つまりそのような予測ができない場合は「まだ」を用いるこ



とはできず、単に「閉まっている」というしかない。

また、以前の特定の時点と比較して「依然として同じ状態である」という意味をあらわすため、「#まだ6時間食べている<sup>9</sup>」のように期間表現とは共起しない。

この意味では、韓国語でも「아직」を用いることができる。また副詞などにも取り立て助詞がつくことができる韓国語では、累加などをあらわす「-도」（日本語の「も」に相当）を伴った「아직도」という形でこの意味をあらわすことができる。日本語ではおおよそ「今もまだ」の意味に近い。

(16) a. 저 사람, 아직(도) 먹-고 있-네. 「あの人、まだ食べているね」

あの人、まだ(も) 食べ-て いる-ね。

b. 저 사람, 아직(도) 학생-이-였-어? 「あの人、まだ学生だった？」

あの人、まだ(も) 学生-だっ-た-非丁寧

(17) 아무리 해도 편치 않았다. 누워서 쉬려던 생각을 버리고 방바닥에 내려섰다. 아직도 거기 서 있는 박을 흘끗 쳐다보았다. [최인훈, 문학과지성사, 1976]

どうやっても楽でない。寝転んで休もうとした考えは捨て、床に降り立った。まだそこに立っているパクをちらっと見上げた。(崔仁勲、文学と知性社、1976)

(18) …중잡을 수 없는 사람이라 나서 여전히 연구 대상으로 남아 있습니다. 아직도 물어 보실 게 더 있습니까?」 [윤홍길, 문학사상사, 1987]

…見当がつかない人だから、今でも研究対象として残しています。まだお聞きになりたいことがありますか。」(尹興吉、文学思想社、1987)

次にみるのは「まだ3」、すなわち「継続して現在(参照時)より後も続く」という意味をあらわす「まだ」である。『日本語文型辞典』の「3. まだ<未来への継続>」に対応する。参照時が現在の場合、未来のことをあらわすため、ル形(非過去形)を用いる。また継続の意味をあらわすため、動作事象(activity events)が多い<sup>10</sup>。

(19) a. 片づけないうでください、まだ食べます!

b. 認められるまで、まだまだ座り続けるだろう。

(19b)のように「まだまだ」と重複し、時間の長さをあらわすことができる。また「事後の継続」という意味合いから、「さらに」と置き換えたり、共起したりできるものが多い<sup>11</sup>。

また継続が「参照時より後」ということから、意志を積極的にあらわす動詞や表現(19a)、あるいは無意志であれば推測をあらわす「-だろう」などのようなモダリティ表現(19b)と相性がよい。また「以前と同じ状態である」ことをあらわす「まだ2」と異なり、積極的に継続の意味をあらわすため「これからも、三日間」などの継続時間表現や、時間に伴って蓄積されていくようなそれに類する表現と共起することができる。

(21) a. まだこれからも戦い続けます。

b. まだ五、六個は食べます。

c. まだあと五、六回は叩きます。

「まだ」がこの意味をあらわす場合、過去形であらわれる場合はあまり容認度が高くないことがある。

(21) a. ?? それでもおなかがすいていたので、まだ食べた。

b. ?それからまだ三日間降った。

ただしこれは「まだ食べるつもりだった」「まだ降り続くはずだった」などの文は可能であることから、過去形の容認度の低さの問題はむしろ文末のモダリティ形式の問題であると考えられる。この意味が意志をあらわす表現と相性がよいことも、その傍証として挙げることができる。

ところが韓国語の場合、これらの意味を「아직」であらわすことは不可能であり、その場合は別の表現を用いなければならない。これは文末表現として話者の意志・推量をあらわす「- ㄹ -」や「- ㄴ 것이다」を動詞に接続しても同じである<sup>12</sup>。

(22) 「まだこの株は値上がりするだろう。」

a. \*아직 이 주식은 값이 오르겠다.

b. 이 주식 - 은 값 - 이 계속 / 더 오르 - 겠 - 다.

この 株 - は 価値 - が ずっと / さらに 上がる - 推量 - 下称

(23) 「これから、まだもっと寒くなるでしょう。」

a. \* 이제부터 아직 추워질 거예요.

b. 이제 - 부터 더 추워질 거에 - 요.

いま - から さらに 寒くなる 推量 - 丁寧

(24) 「雨は、まだ二、三日続くでしょう。」

a. \* 비는 아직 이삼일 계속 오겠어요.

b. 비 - 는 이삼일 더 (계속) 오 - 겠 - 어요.

雨 - は 二、三日 さらに (ずっと) 降る - 推量 - 丁寧

次に「まだ～ない」の形で「参照時からしばらくの間は実現しない」という意味をあらわす「まだ4」をみてみよう。「まだ3」同様、意志をあらわす文脈で出ることが多い(25a, b)が、それ以外でも用いることができる(25c, d)。また期間表現と共起することもできる。

(25) a. 時間も早いし、仕事も残っているので、まだ寝ません。

b. ダイエットして体重がだいぶ減ったけど、目標体重になるまではまだお菓子を食べません。

c. 今日発送したばかりだから、まだしばらくは届かないだろう。

d. まだ今日から一週間ほどは様子をみないといけないだろう。

「まだ食べない」とおおよそ反対の「参照時からしばらくの間に実現する」という意味をあらわす場合は「もう」を用いて「もう食べる」となり、「まだ」とともに参照時以降の事態の成立／不成立

について述べ文となる。池田（2000）ではこの「もう」について「「もう」を用いることによって今まで続いていた状態をいったん終えること、そしてそれが時間的にも近いことをあらわしている」（池田 2000: 51）と述べているが、他の状態移行後にあることをあらわす「もう」（「もう食べた／食べている」）との関係については特に記されていない。ここでの「まだ／もう」の対立はむしろ「参照時において状態移行に至る直前段階まで到達した（「もう」）か、していない（「まだ」）か」という対立であると考えるのがよいだろう。

そして「まだ4」に関しても、「まだ3」同様、過去形とともに用いるのは難しい。

- (26) a. 眠かったけど、仕事が残っていたので、まだしばらくは寝ないはずでした。  
b. ?? 眠かったけど、仕事が残っていたので、まだしばらくは寝ませんでした。  
c. \* その日発送したらしかったから、まだ2、3日は届かなかったよ。

ただしこれらの性質が共通しているからといって、「まだ4」と「まだ3」は単に肯否で対立しているというだけではない。まず「まだ3」は参照時に至るまでも事態が継続している必要があるが、「まだ4」は参照時に初めてその事態になってもかまわない(27a)。また「今は」と共起したり、述語になることができたりするというのも「まだ4」の特徴である。

- (27) a. 「ケーキ、できたよ。食べる?」 「いや、まだ食べない」  
b. 今はまだやめておくよ。

韓国語では、この意味についても「아직」を用いてあらわすことは難しいことが多いようである。

- (28) A: 어머, 벌써 두 시 - 네. 왜 안 자? 안 졸려?  
あら、もう 2 時 - ね。なぜ 否定 寝る 否定 眠い  
「あら、もう 2 時だわ。どうして寝ないの? 眠くないの?」  
B: a. 졸리 - 운데, 할 일 - 이 남 - 아서 아직 두, 세 시간 - 은 못 자.  
眠い - が、する 仕事 - が 残っ - て まだ 二、三 時間 - は 不可能 眠る  
「もう眠いけど、仕事が残っているの、まだ2、3時間は寝られません」  
b. \*? 졸리 - 운데, 할 일 - 이 남 - 아서 아직 두, 세 시간 - 은 안 자.  
眠い - が、する 仕事 - が 残っ - て まだ 二、三 時間 - は 否定 眠る  
c. 졸리운데 할 일이 남아 있어서 지금은 못 자.  
「もう眠いけど、仕事が残っているの、今は寝られません」

- (29) A: 밥 안 먹어? 「ごはん食べないの?」  
B: 아직 안 먹 - 을래. 아직 할 일이 좀 남아 있거든. 일 끝내고 먹을꺼야.  
まだ 否定 食べる - 意志  
「まだ食べない。まだ仕事が残ってるんだよ。仕事終わらしたら食べるよ。」

しかも(29)のBの答えは何に対して「아직」であるのかということがはっきりせず、むしろない

ほうがよい。

また次の例では「아직」は参照点以降のことに言及しているというよりは、現在の状態について述べていると考えられる<sup>15</sup>。

(30) 引退が近そうな選手が

a. 「まだ今はやめません」 아직 지금 - 은 그만 두지 않 - 겠 - 습니다.

まだ 今 - は やめる 否定 - 意志 - 丁寧

b. 「まだ数年はやめません」 \*아직 몇년 - 은 그만 두지 않겠습니다.

まだ 数年 - は

以上までの「まだ」について、「もう」との比較とあわせて簡単に表にまとめておく。

	現在 (まで) の状態		未来への継続
まだ 1	まだ食べていない / もう食べた まだ赤くない / もう赤い	まだ 4	まだ食べない / もう食べる まだやらない / もうやる
まだ 2	まだ食べている / もう食べていない まだ平気だ / もう平気でない	まだ 3	まだ食べる / もう食べない まだやる / もうやらない

次の「まだ 5」は、「時間の早い段階である」あるいは「時間とともに進行するスケールの早い段階である」という意味をあらわす「まだ」である。反対の意味をあらわす「遅い段階である」という場合には「もう」を用いる。「まだ 5」については、韓国語「아직」も同じような意味をあらわす。

(31) a. 奉公に出されたのは、まだ 3 歳の時だった。

b. まだ 6kg のときに収穫した。

(32) a. 옛날 - 하고 달리 육십대 - 라고 해 - 도 아직 젊 - 다. (=2b)

昔 - と 違って 60代 - と いって - も まだ 若い - 下称

b. 전화 하기 - 에 - 는 시간 - 이 아직 일 - 러요. 「電話するには (時間が) まだ早いです。」

電話 する - に - は 時間 - が まだ 早い - 丁寧

(33) 무식한 사람 열을 잃는 것보다 더 큰 민족의 손실입니다. 당신은 아직 젊습니다. 우리 사회에는 할 일이 태산 같습니다. [최인훈, 문학과지성사, 1976]

無学な人 10 人を失うことよりもっと大きな民族の損失です。あなたはまだ若い。私たちの社会には、やるべき仕事が泰山のようにあります。(崔仁勲、文学と知性社、1976)

時間に関する次の「まだ」は、「時間の推移とともに変化する数量が終点に達していない」という意味をあらわす「まだ 6」で、『日本語文型辞典』の「4. まだ ... ある」の「ものや時間などが残っている様子を表す」という意味に一部対応するが、必ずしも減少事象のみをあらわすわけではない。

(34) まだ半分ある。(減少事象) / まだ半分しかない<sup>16</sup>。(増加事象) / まだ半分だ。(両義)

- (35) a. 開演までには、まだ時間がある。  
 b. ゴールまで、まだ5キロある。  
 c. お皿にケーキがまだ2つある。  
 d. まだ中に人がいます！

残っている時間を「5分」「5日」というように時間数量表現で特定することができるが、「時間の経過につれて減少していく数量」についても現在の残量をあらわすことができる(35b,c)。(35d)などにもあらわれているとおり、この「まだ6」は「これで最後ではなく、事態は継続中で終了に達してはいない」ということをあらわしている。

この意味では、韓国語「아직」もほぼ同じように用いることができるように見える。

- (36) a. 공연시작 - 까지 - 는 아직 시간 - 이 있 - 어 . 「開演までは、まだ時間がある。」  
 公演開始 - まで - は まだ 時間 - が ある - 非丁寧  
 b. 목적지 - 까지 아직 20 킬로 - 는 남 - 았 - 어 . 「目的地まで、まだ20kmはある。」  
 目的地 - まで まだ 20キロ - は 残っ - た - 非丁寧  
 c. 아직 할 일 남 - 아 있 - 는데 , 그만 잘 - 래 . 「まだ仕事あるけど、もう寝るわ。」  
 まだ する 仕事 残っ - て いる - けど、このまま 寝る - 意志

しかし(36b, c)などは「있다(ある)」を用いて表すことは難しく、むしろその場合は「남다(残る)」の過去形を使ってあらわすのが自然である。

そして時間に関する最後の「まだ」は、「予測・予想・予定していた時間表に比べて遅れている」という意味をあらわす「まだ7」である。「まだ7」については叙述事態が予定より「遅れている」という意味をあらわすことから、非難や好ましくないとする態度を含意する場合も多いが、必ずしもそのような含意をもたなくてもよい(37c, d)。この意味をもつ「まだ」は、基本的に韓国語でも「아직」であらわすことができる。

- (37) a. まだ食べているのか！  
 b. もう夜かと思ったのだが、まだ5時だった。  
 c. あの先生、まだ頑張ってるのか。  
 d. まだなんとか持ちこたえています。  
 e. 아직 - 도 먹 - 고 있 - 네 . 「まだ食べているのか！」  
 まだ - も 食べ - て いる - な  
 f. 아직 (- 까지 - 는) 그럭저럭 잘 견디어 내 - 고 있 - 습니다 . 「まだどうにかよく耐えています。」  
 まだ (- まで - は) どうにか よく たえ抜い - て いる - 丁寧

またこの「まだ」については、強調表現である「いまだに」<sup>17</sup>や非難的な意味合いをもつ여태(까지)などに置き換えることができるという特徴をもつ(ただし非難的な意味合いのない(37f)などは置き換えることはできない)。

### 2.3. 時間とは直接関係をもたない「まだ」

本節では時間とは直接関係をもたない「まだ」について、それぞれの特徴を記述的にみていく。

はじめにみるのは『日本語文型辞典』の「6. まだ<比較>」に対応する「まだ8」である。この「まだ」は「二つ以上のものを比較し、そのどれもが充分ではないが（辛うじて）「まし」である」という意味をあらわす。「本来はどちら／どれもよくないのだが…」という含意をもつため、「まだまだ」と重複させて用いることは少ない。また述語には「ました」「よい」などの評価をあらわすものや、「許せる」「食べられる」などの可能形など、話者の判断をあらわすものが多くある。

- (38) a. 教科書のコピーをもってきた学生はまだ許せるが、手ぶらで来るとは何を考えているのか。  
b. それだったらまだいいよ。  
c. こっちのほうがまだ使えるかもな。

(38a) の例においては、「教科書のコピーをもってきた学生」については「教科書をもってきた学生に比べ、評価スケール上ずっと『悪い』ほうに寄っているが、それでも『許せない』という地点には達していない」という「未到達」をあらわしていると考えられる。

そしてこの意味は韓国語の「아직」であらわすことはできない。

次に「(今までのものや他のものよりだいぶよいが) 少し足りない」という意味をあらわす「まだ9」についてみる。この「まだ9」は、「他のいくつかのものと比べて、それよりもだいぶよいが、それでも「充分である」という地点には達していない」という意味をあらわしている。「充分である」領域に至る距離を強調するために「まだまだ」と重複することができる。そしてこの「まだ9」に関しても、韓国語の「아직」を用いてこの意味をあらわすことはできない。

- (39) a. これじゃまだ短い！  
b. それでもまだまだ不十分だったようだ。

最後の「まだ」の意味として挙げられるのが「参照時の状態よりさらに先がある」ということをあらわす「まだ10」である。「さらに先がある」という意味のあらわす通り「さらに」と共起したり置き換えたりすることができる場合が多い。そしてこの場合も「まだ9」と同様に、強調のために「まだまだ」と重複して用いることができる。

この「まだ10」についても韓国語の「아직」をそのまま用いることはできず、別の語や表現で、たとえば「내 실력은 이게 다가 아냐 (俺の実力はこれがすべてではない)」などのようにあらわすしかない。

- (43) a. 俺たちの実力はまだこんなもんじゃない。  
b. 芸の道はまだまだ厳しい。  
c. 実はまだ先がある。

以上、「まだ」と「아직」について、記述的説明を試みた。要点を一覧表にまとめておく。

まだ	意味	例	過去	重複	述語	아직
1	時間的にあとで出来事が発生するが、参照時までには出来事は起こっていない	まだ食べていない	○	×	○	○
2	特定の状態が継続して参照時まで続いている	まだ食べている	○	×	×	○
3	継続して現在（参照時）より後も続く	まだ食べる	△	×	×	×
4	参照時からしばらくの間は実現しない	まだ食べない	○	○	○	△
5	時間とともに進行するスケールの早い段階である	まだ早い	○	○	×	○
6	時間の推移とともに変化する数量が終点に達していない	まだ5分ある	○	○	×	△
7	予測・予想・予定していた時間表に比べて遅れている	まだ昼だ	○	×	×	○
8	二つ以上のものを比較し、そのどれもが充分ではないが「まし」である	まだましだ	○	△	×	×
9	他のものよりだいぶよいが、それでも少し足りない	まだ短い	○	○	△	×
10	参照時の状態よりさらに先がある	まだ厳しい	○	○	△	×

#### 2.4. 日本語「いまだ」と韓国語「아직」

最後に、日本語の「まだ」と似た意味をもつ「いまだ」と韓国語の「아직」との類似についてみておく。

山口・秋元編(2001: 748)に、「まだ」は「いまだ」が変化した語であるとの記述がある。しかし現代では「いまだに」も含めてそれぞれの分布は異なっており、それは文体的価値にとどまるものではない。さらに観察を続けると、日本語の「いまだ」は韓国語の「아직」と分布がほぼ重なっているということがわかる。以下にその共通点について箇条書きにして挙げる。

- 1) 時間に直接関係のない「まだ8-10」の意味をもたない。
- 2) 参照時後の継続に関する意味において、「まだ3」の意味をもたず、「まだ4」も難しい。
- 3) 「まだ6」について、「ある」との共起が難しく、「残っている」などの他の言い方が好まれる。
- 4) 重複できない。（「\*いまだいまだ」）
- 5) 否定表現と相性がよい。

### 3. まとめと展望

本稿での分析をまとめる。

まずこれまでいわれてきた「まだ」の意味として、金水ほか(2002)などの「予測と比べて遅れている」というのは意味の一部であり、実際はほかにも多くの語義をもつことが明らかとなった。また森田(1980)などの「基準点より前」という意味では、それぞれの具体的な語義を引き出すには抽象的すぎ、また基準点をもたない「まだ5」などの意味を説明することができない。本稿では可能な限り精緻な

分析と語義の区別を試みた。これは紙幅と時間の関係で本稿ではなしえなかった形式化および理論的分析の資とする目的のためである。「まだ」の抽象的語義とした「ある状態に達していない／達する前である」という意味からそれぞれの語義がどのように明示的に関連づけられるのかということとあわせて、今後の課題としたい。また今回は日本語からのアプローチのみであったが、先行研究を含む韓国語研究からのアプローチをもあわせて考える必要がある。

さらに通言語的な研究として他言語との比較研究も残されている。たとえば郭(2001: 207-11)によれば、中国語の「还」には、日本語の「まだ」と似た意味のほかに、「さらに／そのうえ」などと対応する意味があるという。これは日本語の「まだ」と「아직」が対応しない領域では韓国語で「더」「또」が用いられていたことと関連する現象である。こちらの方面での研究もさらに進めていきたい。

## 注

- 
- \* 本稿の現代韓国語に関する例文および考察部分については、大韓民国天安市出身の京都大学非常勤講師、金京愛さんの協力をいただいた。ありがとうございます。
- 1 現代韓国語についてはハングル表記とし、語釈との関係上ハイフンを挿入する（ただしハイフンは便宜上のもので、厳密な形態素分析に基づくものではない）。
  - 2 例文番号は本稿での番号に改めた。以下同。
  - 3 ちなみに日本語の「もう」に対応する *already*、*not...anymore* においては、関数 SINCE が用いられている。
  - 4 以下の例文は池田(1999)によるまとめ直しを含む。
  - 5 口語的用法ではあるが「な／だ」が付加されて形容動詞として使用される例もある。
    - i) 受け付けがまだな人は、早めにおっしゃってください。しかし格助詞を伴って主語や目的語などになれないことから、名詞として機能するというわけではない。
  - 6 出典は 21 세기 세종 기획 (21 世紀世宗計画 <http://www.sejong.or.kr/>)。以下同。
  - 7 「もう食べた？」という問いかけに対して「まだ食べないよ」と答えることもできる。
  - 8 おもに進行・持続をあらわす「-고 있-」とともにあらわれるときは、おおよそ「～しないでいる」という意味をもつ。たとえば猿を観察していて「あの猿、もうあの餌食べたか？」というときに「いえ、まだ食べないでいます」という場合や、ダイエットなどで頑張って「食べないこと」を続けているときなどは「-고 있-」を用いることができる。
  - 9 もともとテイル形と期間表現は相性はよくないようである。
    - i) ? さっきから 6 時間ほど食べている。
  - 10 いわゆる「達成動詞 (accomplishment verbs)」を用いた動作事象や、到達事象 (achievement events) の複数回生起、あるいは習慣をあらわす派生的動作事象も含まれる。
  - 11 ただし単なる「累加」をあらわす「さらに」とは異なり「まだ」は継続的意味をもっているので、一度事態が中断したと考えられる場合には使用することはできない。
    - i) いちど食べ終わったが、{さらに／\*まだ} 食べた。
  - 12 韓国語では動的述語でもいわゆる「現在形」で現在の状態をあらわすことができるため、単一事象の場合は動的述語の現在形 (ル形) で未来をあらわす日本語と事情が異なり、注意が必要である。



- 13 中国語で「もう（すぐ）来る」というときに、新しい事態の成立をあらわす「了」を用いて「快要来了」と表現するが、この「もう『Vする／なる』という状態になった」という意味はそれに近いかもしれない。いずれにしても本稿では「もう」についてはこれ以上詳しく言及することはしない。
- 14 「まだ食べますか?」「もちろん、まだまだ!」という場合、「まだまだ」というのは述語ではない。また「もちろん、まだまだだ!」と答えた場合は述語であるが、この場合は「まだまだやめない」という「まだ4」の例であると考えほうがよい。
- 15 ただしこれだけでは他にもまだ説明ができない例もあり、詳細については現在調査中である。
- 16 「しか」という取り立て詞のもつ否定的な意味から、この「まだ」は次に述べる、予想からの遅れを意味する「まだ7」に分析したほうがよいかもしれない。

### 参考文献

- 池田英喜 1999 「「もう」と「まだ」－状態の移行を前提とする2つの副詞－」、『阪大日本語研究』第11号、大阪大学文学部日本語学講座、19-35。
- 池田英喜 2000 「状態の移行前を表す「もう／まだ」について」、『阪大日本語研究』第12号、大阪大学文学部日本語学講座、49-56。
- 郭春貴 2001 『誤用から学ぶ中国語』、白帝社。
- 金水敏・工藤真由美・沼田善子 2000 『日本語の文法2 時・否定と取り立て』、岩波書店。
- グループ・ジャマシイ編著 1998 『日本語文型辞典』、くろしお出版。
- 仁田義雄 2002 『副詞的表現の諸相』、くろしお出版。
- 飛田良文・浅田秀子 1994 『現代副詞用法辞典』、東京堂出版。
- 森田良行 1980 『基礎日本語2』、角川書店。
- 山口明穂・秋元守英編 2001 『日本語文法大辞典』、明治書院。
- ter Meulen, Alice G. B. 2004. “The dynamic semantics of aspectual adverbs”, O. Bonami & P. Cabaredo Hofherr, eds. *Empirical Issues in Formal Syntax and Semantics* 5, 241-53. (<http://www.cssp.cnrs.fr/eiss5>)